

「Growth eye」の概要

- 1 取材対応日時 令和4年7月15日（金）13:00 ～ 14:00
- 2 実演場所 福井県農業試験場 いちほまれ栽培圃場
(福井市寮町辺操 52-21)



3 経緯

- ・株式会社 NTT データ CCS は、作物の画像から AI が生育ステージを判定するアプリ「Growth eye」を開発した（国際特許）。
- ・「Growth eye」では、スマートフォンで田んぼの写真を撮影すると、AI がイネの生育ステージ（分けつ期、幼穂分化期、減数分裂期、登熟期）を判定する。また、過去の画像から、幼穂分化開始日、減数分裂開始日、出穂日といった、上記の生育ステージが切り替わる日の予測も行う。
- ・福井県農業試験場は、2019 年から、田んぼの画像と生育ステージ情報を AI の教師データとして株式会社 NTT データ CCS へ提供するなど、協力を行ってきた。
- ・「Growth eye」の生育ステージ判定・予測には、「福井コシヒカリモデル」と「福井いちほまれモデル」が搭載されていて、県内の生産者も肥料を施用する時期や水管理に活用できるようになった。
- ・「Growth eye」は、Play ストアや App ストアから無料でダウンロードできる。

お問い合わせ先（システムの詳細について）

品種開発研究部 主任研究員 小林

0776-54-9311 asako_kobayashi@fklab.fukui.fukui.jp

株式会社 NTT データ CCS

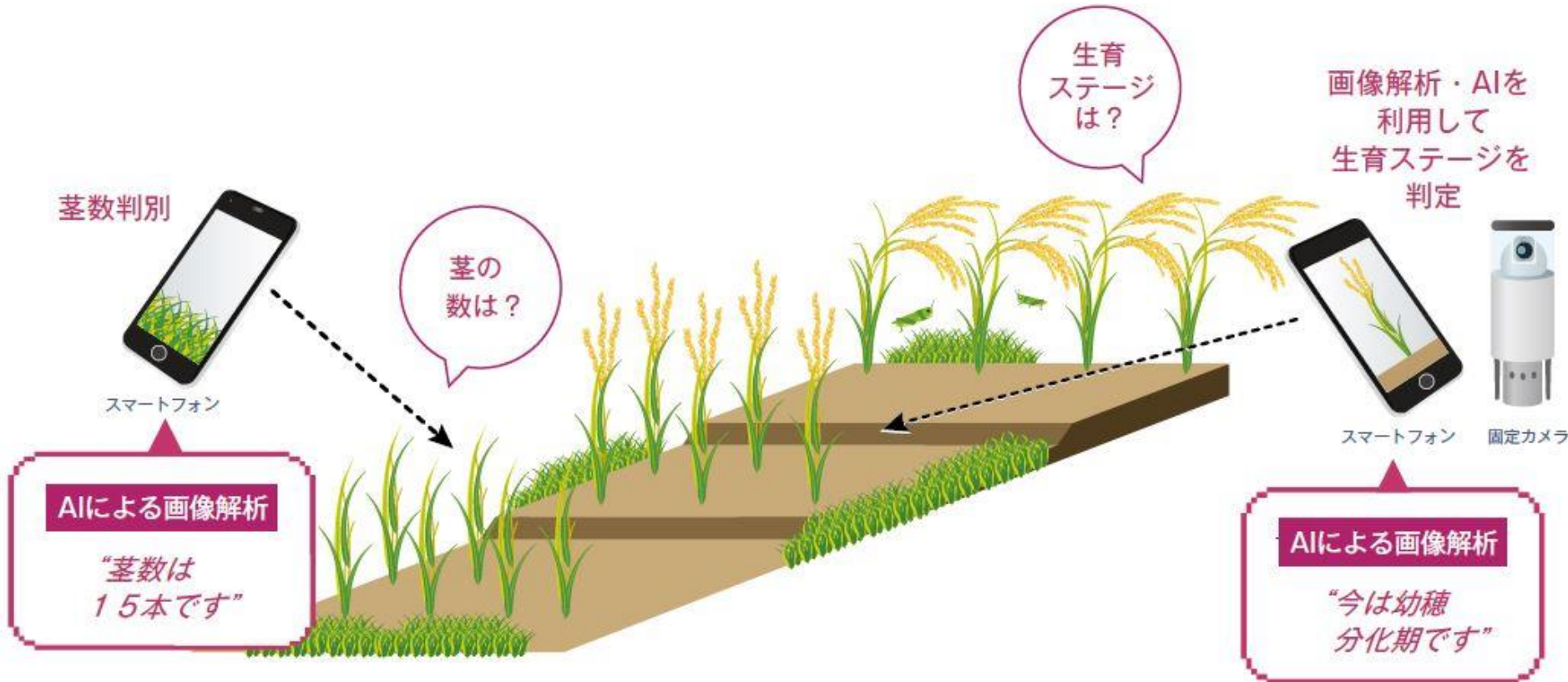
スタートアップ推進室 課長 岩澤

03-5782-9479 iwasawan@nttdata-ccs.co.jp

水稲生育AI診断システム Growth eye

○スマートフォンや固定カメラで撮影した画像から、AIが稲の生育ステージを判定するシステムです。

○生育ステージに応じた適切な時期に追肥や水管理の作業を行うことで、収量性と品質の向上につなげることができます。



開発：株式会社NTTデータCCS

開発協力：福井農試